

令和5年度

サービス評価

医療法人誠井会

小規模多機能ホーム陽だまり



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画	コロナ禍も落ち着き始める中、送迎時や訪問等の時間を利用し情報収集に努め、ご本人様・ご家族様の不安を把握し関係作りに心がけ、新規利用時には職員間で詳しいミーティングの実施に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用時に職員間で資料の回覧・ミーティングを通して利用者様の過去、生活してこられた環境、経歴、不安に思われていることの情報共有が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	7	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	7	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	7	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 新規利用時に職員間で資料の回覧・ミーティングを通して利用者様の過去、生活してこられた環境、経歴、不安に思われていることの情報共有が出来た。
---------------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用開始まで時間が短い場合や情報が少ない場合があり、心理面までの把握が利用開始時にできていない場合もあった。また、ご家族様とゆっくり話をする時間や機会も限られるため、情報収集できていない部分もある。
----------------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) アセスメントの回覧・共有はできているので、今後は疑問に思うことを都度質問し、疑問点の解消に努める。また、BS法を活用しスタッフで意見を出し合い共有する。
----------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	4人	2人	11人

前回の改善計画	意思疎通が難しい方もおられるため把握の為の取組みとして、ご家族様を含めたアンケートを再度実施し、アンケート結果をもとに個々のご利用者様の「～したい」ご希望に沿ったPDCAサイクルを行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様へアンケートを実施できた。文字にして記入が難しい方には口頭でのアンケートを実施し、ご要望を聞くことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	5	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	5	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	5	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員間でケースカンファレンスを毎月開催し、利用者様お一人ずつ背景の深堀、ご要望の共有が出来ている。
---------------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「～したい」が明確でない方、言葉で意思疎通が難しい方の目標や、真意が汲み取りにくい方の目標把握が難しく、すべての方のゴール把握ができていない。
----------------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケースカンファレンスを実施した方のご希望を、当月特に注目して取り組んでいく。また、日常の会話の中で把握したご要望は記録に残し、職員で共有し、職員皆で協力し実現に向けて行動していく。
----------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画
<p>個別の「以前の暮らし方」を把握するため「私のアルバム」や、日々の傾聴を通して引き続き生活歴の把握を出来る限り進めていく。 また定期的なケースカンファレンスを開催していき、情報共有や本人様の声にならない声を具現化できるように努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>「私のアルバム」の作成をご家族に依頼し段々と製作が進んでいる。また、ケースカンファレンスも毎月開催しお一人お一人の背景の共有、生活歴の把握に取り組んでいる。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	0	10	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	6	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	6	1	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	3	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	6	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>「私のアルバム」の作成をご家族に依頼し段々と製作が進んでいる。また、ケースカンファレンスも毎月開催しお一人お一人の背景の共有、生活歴の把握に取り組んでいる。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>多くを語られない方、意思疎通を図るのが難しい方もおられるため以前の暮らし方を10個以上という把握できていない方もおられる。また、利用日以外のご自宅で過ごされる時間の過ごし方の把握ができていない方が多い。</p>	

次回までの具体的な改善	(200字以内)
<p>ケースカンファレンス時にはケアマネからケアプランの説明を以前より深く実施し、共有する努力をしていく。また、ご家族様の声を聞きながら、生活の全体を把握できるよう努めていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	3人	11人

前回の改善計画
まずは自治会や民生委員の方々などの地域資源の把握に努め、ご利用者様と交流の機会を設けられようとし、必要に応じてご利用者様自身が住んでいる地域との関係が継続出来るよう橋渡しに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
住んでおられる地域も様々で広範囲に及ぶためすべての利用者様の地域の方々をつながりを持つことはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	3	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	1	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	6	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	事業所に近い方は事業所が地域との繋がりを強化しているため、地域資源の把握はできている方もいる。また、本人と家族との関係が切れないう間を取り持つように努めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	本人と地域の方の接点の把握が、それぞれ居住の地域が異なり、遠い地区も含まれるためなかなか進んでいない状況にある。また、直接接していない時間帯の過ごし方の把握ができていない方もおられる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	まずは事業所近くに居住されるかたの地域との関わりの支援から始め、段々と範囲を広げるよう努めていく。また、ご本人や家族からの聞き取り調査を実施し、休みの日の過ごし方や、地域との関わりを調査し把握していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	4人	0人	0人	11人

前回の改善計画
ミーティングを定期的で開催し、スタッフ全員で連携を図り、情報の共有を行い、ご本人様の状況・状態に合わせた支援に努め、すぐに実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティング・ケースカンファレンスを月に2回開催し、情報の共有・連携を図る取り組みができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	3	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	5	5	1	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	3	0	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンス・ケースカンファレンスを通して、ご本人様の状態把握やニーズの把握ができている。また、日々の関わりからご本人様の変化に気づくよう気を配っており、ニーズに合わせてサービスが提供できるよう調整できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ渦に地域資源を活用できなかった影響がまだ一部残っており、自分たちの事業所だけで行ってしまふことが時々見られた。活用できる地域資源の探索も同時に行っていく必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンス・ケースカンファレンスの質の向上を図っていく。また、ご本人様のニーズの把握や自己実現を支援するため活用できる地域資源の把握と、積極的な地域資源の活用をして行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	1人	4人	11人

前回の改善計画	<p>コロナ禍の為、地域イベントや会議等交流も少ない状況にあるが、参加可能な地域イベントなどがないか探りながら地域の方との関係性を深め、地域でご利用者様を支援できるよう地域と事業所の関係構築に努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>少しずつ、地域イベントや地域の清掃活動が再開しているため、出来る限り事業所からも参加できている。清掃参加や地域イベントを通して地域と事業所の関係構築にも努めている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	1	1	6	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	1	0	6	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	1	0	6	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	4	0	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本事業所がある地区の自治会や民生員の方々との繋がりを構築するため、地域の活動やイベントへの参加はできている。また、地域の方々のご要望による介護保険教室の講師に招いていただき交流が進んでいる。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>特定の職員のみが地域イベントや清掃活動、自治体の会議や他のサービス機関との会議などに参加しているため、他の職員は参加できていない。 また、コロナ禍の影響からか登録者以外の方や地域の子供たちとの積極的な交流の機会が少ない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域や自治会との繋がりを今後も深めていくと共に、参加した職員から他職員への情報共有を実施していく。また、なるべく多くの職員の参加につながるよう声掛けしていく。 外部の方々や子供たちと交流できるよう開かれた雰囲気づくりに努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	3人	1人	11人

前回の改善計画	<p>長らく続くコロナ禍の中でもできる限りご家族交流・ご利用者様を通してのコミュニケーションを図り、意見をいただき、いただいた大切な意見を基に具体的に反映出来るように行動する。 地域の方々とは、運営推進会議を屋外で開く等の開催に向けた具体的な行動を取り、定期的に意見を聞き、その意見を施設運営に反映し、地域で必要とされる拠点を目指す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>今年度は家族会の開催や対面での運営推進会議の再開もでき、ご家族様・地域の方々とコミュニケーションの機会を増やすことができた。 今</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3	2	3	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	5	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	0	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	4	4	0	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>運営推進会議の対面での開催再開や家族会の実施ができ、直接地域の方々やご家族の意見やご要望を聞くことができた。また、その際に依頼された地域での講演会の実施や、地域の防災訓練への参加など地域との協働の取り組みができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>直接苦情を聞く機会はなかったが、もしかした改善の必要な部分がある可能性もあり、そのような小さなご要望や希望を聞き取る機会がなかった。 また、一部の職員からは意見を言うことができなかつたとアンケートでも出ていたので、改善の必要がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご家族交流・ご利用者様を通してのコミュニケーション機会を増やし、意見をいただき、いただいた大切な意見を基に具体的に反映出来るように行動する。 地域の方々とは、運営推進会議を通して、定期的に意見を聞き、その意見を施設運営に反映し、地域で必要とされる拠点を目指す。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	0人	1人	11人

前回の改善計画
インシデントレポート記録の確認と、カンファレンス時の話し合いを継続的に行い、再発防止に繋げる。開催される外部研修については、参加出来るように業務を配慮し参加を推し進める。また、資格取得についても積極的に参加できるよう周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果
インシデントレポート確認や原因の検討等はできている。また、本年度から外部研修にも職員が交代で勤務時間に積極的に参加できるよう努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5	0	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	5	0	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	1	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	8	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	インシデントが発生した場合にはレポートにまとめ職員間で情報の共有が出来ている。また、カンファレンス時に原因や対策を話し合うこともできている。 また、職員研修についても外部の研修に参加できるよう勤務調整をし、皆が各種参加できるよう配慮している。施設内研修については法人内で毎月開催し、参加しやすいよう開催時間も調整している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	地域連絡会には一部の職員が参加しているが、その内容や取組みの共有が他職員間で出来ていない部分があった。 外部研修には各職員が参加しているが、学んだ内容の共有や伝達がなかなかできていない現状がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域連絡会や外部研修など、職員が外に出かけていく機会の継続と、参加した場合には学んだ事柄の他職員への伝達・共有を今後努力していく。 また施設内では、インシデントの共有・原因追及を行い引き続き事故防止に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 8日 (17:00~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	2人	0人	0人	11人

前回の改善計画
身体拘束・高齢者虐待について定期的に身体拘束・高齢者虐待防止委員会を通しての研修への参加と、カンファレンスを行い職員の拘束・虐待に対する意識を高め業務を行うようにするとともに、職員のストレス軽減にも配慮するよう努めていく。 また、引き続き必要な方は後見センターとの連携に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
身体拘束・虐待防止については、定期的な研修の立案・実施が出来ている。 また、事例は少ないが後見センターとも連携を取りながら進めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	7	4	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	1	5	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
委員会を通して定期的な身体拘束・虐待防止に関する施設内研修を企画・開催出来ている。また、外部講師を招いての別な視点からの研修も開催出来ている。 また、身寄りのない方への成年後見制度の活用もできている事例がある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
身体拘束・虐待防止につながる介護技術向上の外部研修へ一部の方は参加できているが、全員参加はできていない。今後交代でできたらよいのではないかな。 また、成年後見制度は事例が少なく、専門的な部分が多く、全職員への情報共有がなかなかできていない現状がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
身体拘束・高齢者虐待について定期的に身体拘束・高齢者虐待防止委員会を通しての研修への参加と、技術向上のため外部研修にも積極的に参加していく。 また、引き続き必要な方は後見センターとの連携に努める。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	4		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・多くの職員の方が参加していることが分かった。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・次年度も地域と共同して、この地区を支えてほしい。
- ・地域の広場での介護保険の説明を、2度、3度と繰り返しお願いできれば助かる。

【改善計画】※後日記入

より多くのスタッフでミーティングにて意見を出し合い、利用者様の方向を向いたサービスを提供すように一丸となって取り組む。また、この地域に根差した施設となるよう努力を重ねる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・日々の防犯対策はどのようにされていますか？不審者侵入等の事件もあるので、対策を講じてください。

【前回の改善計画】

清潔で気持ちよく過ごしていただける環境整備に心がけ、地域の方々も立ち寄りやすい開かれた施設を目指す。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・なかなか立ち寄る機会がない。

【今回の改善計画】※後日記入

利用される方々にはもちろんのこと、立ち寄られる地域の方々、ご家族、ボランティアの方々などすべての方に心地よく過ごしていただける開かれた場所を目指す。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の敬老会の設営にも参加してもらい助かっています。

【前回の改善計画】

地域の清掃活動等イベントが順次再開されているため、可能な限り参加し、交流を深め、地域の方々に困り事があった場合には声掛けをしていただけるように地域との関係を深めていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・地域を支える介護施設ですので、この地域の方が優先的に入れる仕組みはありませんか？
- ・地域のひろばで「介護保険」の説明をしてくださるとても分かりやすく今後してほしい。

【改善計画】※後日記入

地域の方に認知していただけるよう、今後も地域活動には積極的に参加し、地域の一員としての責務を果たしていく。
また、近くにあるからこそ、最初の相談相手となれるよう開かれた施設を目指していく。
地域の民生委員の会議に事業所も参加し意見交換会を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域清掃にはいつも参加してくれている。
- ・清掃の際はお茶などの差し入れもしてもらい助かっている。

【前回の改善計画】

各種イベントや地域の活動も再開の傾向がみられるため、運営推進会議も対面での開催の方向性を探り、コロナ渦で希薄になった利用者様と地域との関係を再構築できるようサポートしていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・「はんぎりだし」という歴史ある文化的行事を開催しているので、利用者の方々も見に来られたらどうでしょうか。

【改善計画】※後日記入

地域の清掃活動や敬老会、防災訓練などのイベントに職員が参加するのはもちろん、利用者様も地域のお祭りやイベントに参加できる機会を増やしていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いつも写真入りの資料で分かりやすく記している。
- ・広瀬地区には9名の民生委員がおり、新たに民生員となられた方もいる。困りごとや悩みを抱えたときに相談できる機会を設けるため、この場所で年に1回でも集まって話すことができないだろうか？

【前回の改善計画】

今年度は運営推進会議を対面で開催できるようにし、事業所の取組みや地域での取組をわかりやすく説明する機会を設け、より良いサービスができる事業所を目指す。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

運営推進会議の特徴を生かし、施設側の近況報告だけでなく、地域の困りごとや、心配事の事例検討を交えて取り組んでいく。
民生委員の方との話し合い、意見交換を行う機会をもち踏み込んだ形での支援に取り組む。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	1	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域での防災訓練も実施しているので事業所も参加してほしい。

【前回の改善計画】

日々の事業所の訓練に地域の方々をできるだけ参加いただき、有事の際に頼りになる施設を目指し、知っていただく機会を増やす。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・大きな災害時には協力して立ち向かう必要があるため、協働してもらえたら助かる。
- ・地域の防災訓練が開催されるのでぜひ来てほしい。
- ・昔は近隣で火事が多かった地区でもある。火災が発生したら自分たちでは対応も限定的で手に負えない。そのため火災には特に気を付けて欲しい。

【改善計画】※後日記入

地域の防災訓練への職員の参加や、事業所の防災訓練へ地域の方々の参加など非常時に相互に協力・協働できるよう日頃から訓練と連携力を高めていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 誠井会	代表者	井料 幸
事業所名	小規模多機能ホーム 陽だまり	管理者	秋丸 佳代子

閑静な住宅地に医療法人を母体にサービスセンター・グループホーム・サービス付き高齢者住宅と常に連携を取り合い、法人全体で委員会活動等も取り組んでおり、合わせて緊急時の協力体制が整っています。
季節の行事の取り組みを通して季節を感じて頂き、笑顔で過ごして頂けるように努めています。
食事は専門の業者に提供して頂くことで、ご利用者様に関われる時間的、労力的余裕があり、ゆとりある活動・対応が来ています。

出席者	市町村職員	1人	知見を有するもの	人	地域住民・地域団体	3人	利用者	人	利用者家族	1人	地域包括支援センター	人	近隣事業所	人	事業所職員	3人	その他	人	合計	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	定期的に課題の共有・今年度の目標の共有を職員間で行い、フイードバックを行いながら年間ケアを通して目的意識を持ちチームワークを心掛けるようにしていく。	定期的なカンファレンス・ケースカンファレンスを実施し、問題点へ職員一丸となって意見を出し合い取り組むことができていた。今後より深掘しより質の向上を目指す必要があるように感じる。	・地域の広場での介護保険の説明を、2度、3度と繰り返しお願いできれば助かる。	より多くのスタッフでミーティングにて意見を出し合い、利用者様の方向を向いたサービスを提供すように一丸となって取り組む。また、この地域に根差した施設となるよう努力を重ねる。
B. 事業所のしつらえ・環境	清潔で気持ちよく過ごしていただけ環境整備に心がけ、地域の方々も立ち寄りやすい開かれた施設を目指す。	清潔に気を付け、清掃活動は重ねていたが、こんごは一歩進みどよりやうにしたら外部の方が立ち寄りやすいか考えていく必要があるように感じる。	・なかなか立ち寄りやすい機会がない。	利用される方々にはもちろんのこと、立ち寄られる地域の方々、ご家族、ボランティアの方々などすべての方に心地よく過ごしていただける開かれた場所を目指す。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の清掃活動等イベントが順次再開されているため、可能な限り参加し、交流を深め、地域の方々に関り事があった場合には声掛けをしていただけたら地域との関係を深めていく。	地域のイベントには一部職員が参加できているが、今後はより多くの職員が参加し、地域の方々と顔なじみとなれるよう努力が必要かと考える。	・除草作業や清掃活動にはいつも参加してくれている。 ・お茶の差し入れをしてもらい助かる。	地域の方に認知していただけるよう、今後も地域活動には積極的に参加し、地域の一員としての責務を果たしていく。 また、近くにあるからこそ、最初の相談相手となれるよう開かれた施設を目指していく。

<p>D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>各種イベントや地域の活動も再開の傾向がみられるため、運営推進会議も対面での開催の方向性を探り、コロナ渦で希薄になった利用者様と地域との関係を再構築できるようにサポートしていく。</p>	<p>今年度に入り運営推進会も以前のように対面での開催が出来る。ただし、コロナ渦の空白期間を埋める努力が今後必要かと感じる。</p>	<p>・「はんざりだし」という歴史ある文化的行事を開催しているの で、利用者の方々も見に來られたらどうでしょうか。</p>	<p>地域の清掃活動や敬老会、防災訓練などのイベントに職員が参加するのはもちろん、利用者様も地域のお祭りやイベントに参加できる機会を増やしていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>今年度は運営推進会議を対面で開催できるようにし、事業所の取組みや地域での取組をわかりやすく説明する機会を設け、より良いサービスができる事業所を目指す。</p>	<p>対面での運営推進会議もスタートでき、以前のように地域とのつながりも少しずつ再開している。今後はより深いつながりを作り、地域の困りごとと心配事の検討を一緒に取り組める努力が必要かと感じる。</p>	<p>・いつも写真入りの資料で分かります やすく記している。 ・広瀬地区には9名の民生委員 がおり、新たに民生員となられた方もいる。困りごとや悩みを抱えたときに相談できる機会を設けるため、この場で年に1回でも集まって話すことができ ないだろうか？</p>	<p>運営推進会議の特徴を生かし、施設側の近況報告だけでなく、地域の困りごとや、心配事の事例検討を交えて取り組んでいく。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>日々の事業所の訓練に地域の方々をできるだけ参加いただき、有事の際に頼りになる施設を目指し、知っていいただく機会を増やす。</p>	<p>今年度は地域の防災訓練にも参加させていただけた為、今後は相互に協力できる体制作りの必要性を感じた。</p>	<p>・大きな災害時には協力して立ち向かう必要があるため、協働してもらえたら助かる。 ・地域の防災訓練が開催されるのでぜひ来てほしい。 ・昔は近隣で火事が多かった地区でもある。火災が発生したら自分たちでは対応も限定的で手に負えない。そのため火災には特に気を付けて欲しい。</p>	<p>地域の防災訓練への職員の参加や、事業所の防災訓練へ地域の方々の参加など非常時に相互に協力・協働できるよう日頃から訓練と連携力を高めたい。</p>